

第20回 関西肝血流動態・機能イメージ研究会

日時：2021年11月13日（土） 15:00 - 17:15

当番世話人：河田 則文（大阪市立大学大学院医学研究科 肝胆膵病態内科学）

会場：Web配信形式にて開催いたします
ご視聴方法の詳細につきましては裏面をご参照ください

事前登録URL

https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_0wV7yHlqQuORxDdLv5oemw



【開会の辞】 15:00~15:05

当番世話人：河田 則文（大阪市立大学大学院医学研究科 肝胆膵病態内科学）

I 【教育講演1】 15:05分~15:35（30分）

座長：近畿大学 医学部 消化器内科 工藤 正俊 先生

「腫瘍微小環境の免疫抑制機構に基づいたがん免疫療法」

講師：名古屋大学大学院医学系研究科 微生物・免疫学講座 分子細胞免疫学

国立がん研究センター 研究所 腫瘍免疫研究分野/先端医療開発センター 免疫TR分野

西川 博嘉 先生

II 【教育講演2】 15:35~16:05（30分）

座長：神戸大学大学院医学研究科 放射線診断学分野 村上 卓道 先生

「肝細胞癌に対する複合免疫療法 Evidence & Perspective」

講師：国立がん研究センター東病院 肝胆膵内科 池田 公史 先生

休憩（16:05~16:15）

III 【公募演題】 16:15~16:40 ※発表6分・質疑2分

座長：河田 則文（大阪市立大学 肝胆膵内科学）

① 「大腸癌肝転移におけるablation治療の有用性」

相原 司（明和病院 外科）

② 「5cm超の大型単発HCCに対する術前TACE/TAEの有用性の検討」

佐々木 一樹（大阪大学 消化器外科学）

③ 「TACE不応肝細胞癌に対するレンパチニブ導入後re-challenge TACEの有効性」

村松 敏郎（大阪市立大学 肝胆膵内科学）

IV 【特別講演】 16:40~17:10（30分）

座長：大阪市立大学医学部附属病院 肝胆膵内科学 河田 則文 先生

「代謝物-タンパク質複合体を介した新しい病態制御機構の探索と医学への展開」

講師：慶應義塾大学医学部教授 医化学教室 末松 誠 先生

【閉会の辞】 17:10~17:15

当番世話人：河田 則文 先生（大阪市立大学大学院医学研究科 肝胆膵病態内科学）